

入院診療計画書 「 気管支喘息 の治療を受けられる

様へ」

(病名)	(症状) 喘鳴	(説明日)平成	年	月	日 (ご本人・ご家族)	確認サイン
経過	入院時	2日目～3日目		4日目～5日目		6日目(退院時)
月日	月日	月日～月日		月日		月日頃
到達目標	呼吸状態が改善する。	呼吸が楽にできるようになる (喘鳴・狭窄音・陥没呼吸が 軽減する)。		睡眠がとれ食事が入るようになる。		内服薬で呼吸状態が安定している。
治療置	必要時点滴・抗生剤・ステロイド点滴を始めます。 酸素吸入・持続吸入を行います。			平日は10時頃より回診があります。		
検査	血液検査・検尿・胸部レントゲン検査をします。	必要時に検査があります。				退院時、必要に応じて血液検査やレントゲンがあります。
薬剤	現在服用されている薬があれば、全て看護師にお渡しください。症状に合わせて薬がはじまります。	内服薬をお渡しします。薬剤師からの内服指導は医師の指示により行いますのでご希望があれば看護師にご相談ください。				
全身管理	毎日7時・10時・14時・18時に検温をします。但し熱がある時は例外です。10時に食事量・尿・便の回数をお尋ねします。点滴が確実に入っているか、点滴の漏れがないか、夜間も巡回し点滴の管理をします。					
食事	特別な栄養管理の必要性 <input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無 無理のない程度で制限はありません。食事の形態(普通食・お粥・離乳食・ミルクなど)で希望があればお知らせください。食物アレルギーがありましたらお知らせください。			食事の形態で変更があればお知らせください。		
安静	ベッド上安静のため、トイレはポータブルかベット上になります。	医師の許可で点滴架台を押して歩くことができます。				
清潔	入浴はできません。	点滴をしている間は看護師が身体をお拭きします。				
患者様・ご家族への説明	主治医から病状・検査結果・治療について説明します。看護師が入院生活のオリエンテーションをします。中学生以下のお子様の面会はできません。感染防止のため、病室に入られる際は手洗いをお願いします。	平日は10時から回診が予定されています。				医師より退院の説明があります。看護師より退院後の生活や次回受診について説明します。

※ 症状により、予定と異なる場合があります。分からないことがあれば、お気軽に主治医や看護師にお尋ね下さい。

※ なお、この文章を病院側からうけとられた後は、患者様の責任の下、保管していただきますようお願い申し上げます。